

第3回パートナーシップさいたまフェスタ 令和5年度の公募型共催事業

**第26回「ブックトーク&井戸端会議」**

さいたま市女性学研究会（ゆい）主催

2024年2月4日（日）14:00～16:00 パートナーシップさいたま 第3会議室 定員 24名

**「家庭科は女の教科だと思いませんか？」 礒部幸江**

今から約50年前に旧大宮市の中学校の家庭科教員になった私は、職場では一人前として扱われ、自分の稼いだお金で生きていけると喜んだのですが、女の子だけに家庭科の授業をし、料理裁縫何でもできるという周囲の目に反発し、モヤモヤが膨れるばかりでした。

それから50年、私が家庭科を男女に学ばせたいと行ってきたことを礒部がお話します。参考図書に『僕が家庭科教師になったわけ つまるところの「生きる力」』（小平陽一著 太郎次郎社エディタス）を選びました。家庭科は変わってきました。どのように？みなさんと話し合いたいと思います。

参加ご希望、お問い合わせは、さいたま市女性学研究会事務局までご連絡ください。参加費 200円。

事務局 <礒部(いそべ)> 電話;048-641-3765 Eメール:[i.sachie@nifty.com](mailto:i.sachie@nifty.com)

